

# 私の視たる米國の幼稚園教育（ボストン）

堀 藏

一

二月十四日 積雪尺餘のボストン郊外ウオタマウンにあるバキンス盲學校を參觀しました。ウオタマウンは名もなき位な小さい町であるが、その町端にあるバーキンインスチュートはアメリカ第一の盲學校と稱せられるものであります。既に我が國の先輩教育者が數人もこゝを參觀してゐるし、現に東京盲學校長の秋馬氏がこゝに滯在して盲教育の研究をして居られたのを利用して私はこのバキン盲學校の寄宿舎に三四日滯在してボストン見學をすることにしたのであります。

盲人でないもの、盲人教育の經驗のないものが押かけて盲人の寄宿舎に入つたのであるから誠に勝手が悪いことは申すまでもありません。盲人は凡て觸覺が銳敏であるから、こんな人々の寄宿舎に盲人でないものが一日でも生活するのでありますから不便は勿論、萬事見當がはづれ勝であります。しかしこの機會を利用せぬと一生盲教育を考ることが出來ないかも知れぬから無理にも寄宿して見たいと思つたのでありますから萬事が新しい経験であり研究であります。

アメリカには盲人が多いことは植民地としての一特徴で放縱な生活の結果に相違ないとは思はれます  
が、一方盲人の教育が發達してゐるから盲人にとっては誠に幸福であります。親の不徳から生れながらにして天日を見るとも出來ない不幸兒もあれば生後の不攝生のために視力の著しく減退して普通人の生活を營むことの出來なくなつたものもありませう。何れにしても罪は當人になくして多くは親にある盲人。彼等が人生をのろい、生活不能の爲めに惡事をなすことは社會の重大なる負擔となるのでありますから幼少の時より適當な教育を施して獨立生活をなし得る能力を得せしむることは至極重要なことでありませう。勿論普通満足な身體精神を所有するものでも中々生活困難な社會のことであるから、盲人教育を完全にしても悉く自活し得る能力を附與し得るとは限らぬのであります。殊に多くの盲人は親の花柳病などより生れもつかぬ片輪となつたものであるから盲人の子孫が繁殖することは或る點に於ては社會の負擔を重からしめることが明白な場合も少くないのであります。こんな場合には盲學校は彼等の避難地であり慰安のホームであらねばなりません。この意味に於てバーリキン盲學校は盲人に職業教育を施すと其に盲人の授產場であり、また彼等の人生生活に於ける唯一の慰安所であります。從つて學校の教室よりも寄宿舎が重大な使命を實行する所であります。卒業生が何時來ても厚意を以て歓迎せられ生活難に陥つたものがこの寄宿舎で至極愉快に恰も父母の膝下にあるの想をなさしめるやうに組織せられてゐます。成年になれば父母と全く獨立した別居生活をなす歐米の社會では父母の膝下に避難するこ

とが出来ないのでありますからこの寄宿舎などは卒業生には唯一のホームであります。

我國では學齢に達し小學校に入學するまでは殆ど盲人か否か皆目分らぬのが現状であります。親達は祕密になし置き、隣近所も氣の毒に思つてゐるから自然町村役場に知れる筈がなく、また兎角放任せられ勝であるから、學齢以前には到底分らないといふ實情であります。東京盲學校で幼稚園を開始したが盲人の幼兒が得られないで困つたことがあつた位であります。不幸な幼兒に慰安を與へ適當な教育を施すことは普通教育以上に重要なことであります。こんなことを考へつゝこのバーキン盲學校を一通り參觀してその幼稚園に行きました。勿論幼稚園に於ける幼兒の數は多くありません。幼兒を手離して幼稚園に入れ寄宿生活をさせることは親の情としても忍びないことがあります。しかし不幸な兒を不幸な運命に放任せず、せめてよい教育を受けさせることは心ある親が思つて斷行すべき點であります。我が國でも特殊幼稚園が全國的に普及せねばなりません。漸く小學校が盲教育會の制定によつて設備せられつゝあるやうな現狀でバーキン盲學校幼稚園の如きものが何時出来るか分りません。この幼稚園は小學校と併置でいろいろ盲人に特有な教育を研究し、玩具でも觸覺練習に重きを置き、清潔に留意し幼兒兒童の身體發育に多大の注意を拂ひ、特殊な體操を施し、いろいろの研究をなしてゐる有様は盲人教育に無理解な私にも成程と首肯させる點が非常に多かつたのであります。

バーキンス盲學校を參觀した後、

The Boston Nursery for Blind Babies

を參觀いたしました。盲の幼児が多く看護せられてゐるのあります。先づ盲の保育學校であり、病院のやうであります。兎に角盲教育に於ける保育が如何に行はるゝものか、茲に説明する必要が殆どなく、また私には盲人保育の方法を紹介するだけの資格はありませんから只私が盲學校を參觀して考へられれた一端を申述べたにすぎません。

II

二月十六日 ボストン市の師範大學を參觀したのであります。第一に參觀したのは若い男教師が二十四人の女生徒に對して兒童心理學を講義してゐる所であります。これが師範大學の學生と思はれぬ位、生徒は若く見えます。斷髮が十四人で束髮が十人でありますから成程アメリカでも教師になるものにはハイカラが少くやうであります。男教師はまだ獨身で、一寸滑稽味のあるさざな講義、別に感心する程のこともないし、またハツキリ分りもいたしません。第二に參觀したのが保母養成のコースであります。相變らず生徒は少く十九人であります。その中束髮が四人で、他は悉く斷髮でありますからこの方は幾分かモダンであります。年若い爲めでもあります。教師は女子で中々親切で如才がありません。教室の周圍に戸棚があつてそれに積木を入れてあります。誠に積木室といつた風があります。積木は Bradley's Kindergarten material の中にあるものであります。先づ積木の使用法を教授した後、生徒に

積木を使って建物をこしらへさせました。そしてその一々について生徒と教師とでどれか安定であるかどうか美的であるかと批判させたのであります。師範生徒の積木であるから中々面白いものが出来、且つそれへ、美術的な態度で組立てられてゐるが教師の指導もまた實に巧妙なものであります。大人の積木教育もまたあなどることの出来ない教育的な價値があります。美的表現の一一種として大なる價値があることを悟つたのであります。幼稚園に於ける積木も單に幼兒の自由活動に放任することなく適當に指導せねばなりません。さらとてフレーベルの恩物に於ける如き小積木を型にはめて一々命令的に使用させるといふ精神では毛頭ありませんが、兎に角幼兒が積木を使用して如何なる表現をなすか、大に研究すると共に幼兒に積木使用の適當な指導をなすべきことが肝要であります。只積んだりくずしたりする丈けに放任することは折角の積木を眞に活用するものではないと思はれたのであります。立體表現には積木が如何に價値があるかを充分考へて保育に活用せねばならぬと考へたのであります。我が國では比較的積木の研究が少いやうであります、これは將來大に講究せねばならぬやうな感をこのときに抱いたことを告白いたします。

### 三

ボストン師範大學の練習所であるファラグットスクールにある幼稚園を參觀したのはボストン師範大學を參觀した後であります。師範大學から左程距つた所でもありませんが、不案内なものが探かして出け

たのでありますから幼稚園についたときは間もなく幼稚園がひける間際であつたのであります。この小学校に幼児が六十人で、二組の幼稚園があります。勿論地階で三室ありますが、各組一室を占領するといふのではありません。その内、一室は携帶品などを置く場所であり便所などもあるのでありますし、他の一室は小さくて保育室の附屬室といつた有様であります。尤もこの室には机腰掛がなく、砂箱がありますから遊戯室に使用せられるのであります。

保育室はワシントンモニュメントが室の中央に積木で出来て居り、一方壁際にはリンカーンモニュメントが矢張り積木で出来て居ります。また壁にはリンカーンの寫真、ワシントンの寫真が掲げてありますし、世界各國の國旗で室内裝飾がしてあります。中に我が大日本帝國の國旗もあります。二月二十二日が建國の父、ワシントンの誕生日でありますから特にこの記念物が保育室に出来たものであります。

歴史に乏しいアメリカ合衆國では幼稚園からワシントンバースデーを利用して大に國民的精神の涵養に努力してゐることが窺はれるのであります。六ヶしいことを説明するのではなくアメリカの國旗を通して建國の精神を不知不識養成しワシントンモニュメントを積木で造らしめて國民的統一をはかる教育は以て他山の石となすべきものであります。ち雛様を飾り、鯉幟りを立てるとも誠によい教育手段でありますか更に紀元節天長節明治節にちなんで我が國體精神を養成する雰圍氣をつくる工夫が肝要であらませう。六ヶしい歴史を正面から説明するのではなく、また形式的な儀禮を單に強制するのではなく

満四五歳の幼児にも納得が出来、不知不識陶冶し得る手段を講究すべきことが大切であります。それでもこの幼稚園に於ける保母の間には甚だ驚かされたのであります。ボストン師範大學の附屬幼稚園の保母の口から「日本に幼稚園がありますか」と問はれて答に窮するよりも米國人の非常識に驚いたのであります。しかしそく考へて見ると日本に幼稚園があるといふ報告や日本に於ける幼稚園の研究を讀んだことがない人々にとつては日本に幼稚園があるかと尋ねるとも決して不都合ではありますまい。日本文が日本だけにしか通せぬため如何によい研究論文が發表せられても海外諸國の人々には殆ど反響がないことも一大理由であります。また何でも世界第一を誇る米國人であるから日本に幼稚園などがあると想像しないことも一であります。兎に角日本に幼稚園がありますかの問には少からず憤慨して見たくなつたのですが怒る方が無理とも考へて日本には澤山よい幼稚園があつて多くの保母諸君が幼稚園保育に熱心してゐますと説明したのであります。すると先方では驚いた様子であります。

正午に近くなつたので幼児を保育室から二組順次にその隣のに導き集合させた後分れの歌をうたつて幼児の一人一人を附添の人にわたしてゐます。一人の保母は外庭に出て幼児を見送つてゐます。二三日前に降つた積雪がまだとけやらぬ道路ですから幼児の歸路を心配する保母の心盡しがうかがはれます。

## 四

二月十七日ボストンの公立小學校リンカーンスクールを參觀いたしました。リンカーンスクールはボ

ストン市の小學校でも古いものでありますから中々設備が完全してゐますし、いろいろ地下室を利用して手工作業を實習するやうになつてゐます。また屋上にはオーブンエアスクールがあつて虛弱兒童劣等兒を收容してゐます。三年兒童が七人二年兒童が二十三人でありますが普通教室と異り寢椅子などがつて兒童が休養出来るやうになつてゐます。

こゝにある幼稚園は幼兒が四十人ばかりで年とつた主任保母と今一人の保母があり練習生が一人ありました。この幼稚園もボストン市師範大學の教育實習所となつてゐますから師範大學の學生が練習に來てゐるのであります。満四歳兒から收容する幼稚園で一日三時間保育であります、午前十一時に幼兒は牛乳をのんだ後保育室で圓形になつて遊戯を始めました。時計の歌の次にクリスマスのダンス。それからアメリカの旗とアメリカの國歌、Lucky horse にスケート、人形、繩飛び、またボール遊。こんな唱歌と遊戯とをとり混ぜて愉快に幼兒が遊んでゐます。保育室にはピアノが一臺あり四壁に戸棚や黒板がありましたが特に説明する程のことがありません。